

令和7年度世田谷区立富士中学校 第1学年 家庭科学習指導計画

令7月	単元・項目（時間）	学 習 内 容	評価のポイント
1 学 期	4月	家庭科のガイダンス	
	5月	B 食生活 1. 食事の役割と食習慣 2. 中学生に必要な栄養を満たす食事	健康によい食習慣について理解している。 中学生の1日に必要な栄養素の種類と働きや、食品の栄養的な特質について理解している。 用途に応じた生鮮食品と加工食品の選択について理解している。
	6月	6. 献立づくり 生活の課題と実践	食品の安全と衛生に留意した管理について理解している。 1日分の献立を作成する方法について理解している。
	7月		
	9月	3. さまざまな食品とその選択	
	10月	4. 日常食の調理	調理に必要な手順や時間を考え、調理計画を工夫する。 食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理について理解し、適切に調理ができる。
	11月	安全と衛生に配慮して、肉・魚・野菜の特徴や取り扱い方を踏まえた調理ができる。	材料に適した加熱調理の仕方について理解しているとともに、基礎的な日常食の調理が適切にできる。
	12月		
	1月	5. 地域の食文化	
3 学 期	2月	持続可能な食生活を送るために食生活を工夫することができる。	社会や環境に配慮した食生活について課題を見だし、課題解決について考えることができる。
	3月	7. 持続可能な食生活	

令和7年度世田谷区立富士中学校 第2学年 家庭科学習指導計画

月	単元・項目（時間）	学 習 内 容	評価のポイント
1 学 期	4月		
	5月	B 衣生活 1. 目的に応じた衣服の選択	
	6月	2. 日常着の手入れと保管	
	7月		
	9月		
	10月	C 消費生活 1. 家庭生活と消費 2. 購入・支払いと生活情報	
	11月	3. 消費生活者被害と消費者の自立 4. 持続可能な社会	
	12月		
3 学 期	1月	B 住生活 1. 住まいの働きとこころよさ	
	2月	2. 安全な住まいで安心な暮らし	
	3月	3. 持続可能な住生活	

月	単元・項目（時間）	学 習 内 容	評価のポイント
1 学期	4 月	A 自分の成長と家族・家庭 2. 幼児の生活と家族 3. 幼児との関わり	乳幼児の生活の特徴が理解できる。 乳幼児の発達段階と遊びの関係性について理解できる。 乳幼児の立場を考え、適切な声かけや対応をすることができる。
	5 月		
	6 月		
	7 月		
	9 月		
	10 月	4. 家族生活と地域のかかわり 乳幼児のおもちゃ製作 子供にとっての家族	乳幼児の特徴を理解し、安全に配慮したおもちゃの製作ができる。 手縫いを使い、丁寧に製作を行うことができる。
	11 月		
	12 月		
	5. 持続可能な家庭生活		
3 学期	1 月	中学生としての自立	高齢者の体の特徴を踏まえ、身体機能が低下した高齢者に対して、高齢者の特徴を踏まえた配慮を行いながらの介助の仕方のポイントが身についている。
	2 月	地域との関わり	乳幼児や中学生と、高齢者の体の特徴が異なることを理解している。視力や聴力の低下など、中学生とは異なる高齢者の体の特徴を理解している。
	3 月	体が不自由な人への服の着脱介助の実習	高齢者の体の特徴を踏まえた介助の手順や配慮すべきポイントが説明できる。